

イオンモール大和郡山で流域治水イベントを開催しました！

～みんなでやろう大和川の流域治水～

R6.10.30

- 奈良県内のイオンモール大和郡山において、「みんなでやろう 大和川の流域治水」と題して、水災害への理解・啓発のためのイベントを開催しました。
- イベントでは、奈良県の大和川流域を立体的に表した流域治水模型での実験や、自分の防災意識レベルがわかる防災意識アンケートの実施、マイ・タイムライン（防災行動計画）の作成を行いました。

【開催概要】

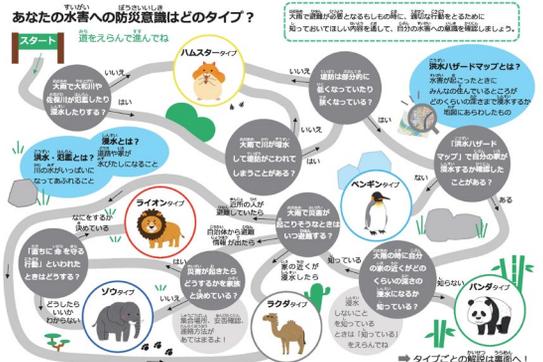
- 日 時：令和6年10月27日(日) 10:00～16:00
- 場 所：イオンモール大和郡山 2階 イオン前

イベントの様子



流域治水模型での実験

大和川流域を立体的に表した模型で、流域治水対策のある時とない時で水被害がどれだけ減るか視覚的に体験してもらいました。どれだけ防災に意識があるか身近な動物を用いて分かりやすく学べる



あなたの防災意識はどのタイプ？ (解説)

1. ハムスタータイプ: 防災意識が低い。ハムスターは避難場所や避難経路を事前に確認していません。

2. ライオンタイプ: 防災意識が低い。ライオンは避難場所や避難経路を事前に確認していません。

3.ゾウタイプ: 防災意識が低い。ゾウは避難場所や避難経路を事前に確認していません。

4. パンダタイプ: 防災意識が低い。パンダは避難場所や避難経路を事前に確認していません。

5. ペンギンタイプ: 防災意識が低い。ペンギンは避難場所や避難経路を事前に確認していません。

6. カマelperタイプ: 防災意識が低い。カマelperは避難場所や避難経路を事前に確認していません。

動物のイラストを用いた防災意識アンケート

アンケートに答えていただく事で、自分がどれだけ防災に意識があるか身近な動物を用いて分かりやすく学べる



マイ・タイムライン(避難計画)の作成

マイ・タイムライン(防災行動計画)が作成できる「マイ・タイムラインノート」で、水災害への理解や避難計画を作成してもらいました

参加者の感想

- 大和川の洪水について、よく理解できた。子供も洪水について関心を持ってくれると嬉しい。
- 防災リュックなどの災害への備えはしているが、大和川のような大きい川が氾濫することは考えたことがなかった。
- 自宅が浸水エリアに位置しているとは知らなかったので、改めてハザードマップを確認しようと思った。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 流域治水課
〒582-0009 大阪府柏原市大正2-10-8 TEL 072-971-1381



すみずみで守る、を主流に。